

異なる視点論点⑪ (2020年3月15日)

新型コロナウイルスの災難をバネにできるか

子の年はやはり波乱万丈の年だ。ソレイマニ・イラン革命防衛隊司令官への斬首作戦で幕開け、今回は12年前の子の年「リーマン・ショック」を超えた株式市場の乱高下が起きた。第二次大戦後にはない春高校野球の中止とともに、あり得ないと思われた五輪の延期が議論されている。激震の震源は言うまでもなく新型コロナウイルス「COVID-19」の世界的蔓延拡大だ。

科学者を含め、人間は過去の経験に基づいて物事を判断する。今回に限って経験による判断が裏目に出たようだ。

複数の国の研究者は、新型コロナウイルスの感染力は史上最強の一つとの見解を示している。

① 知識探索 200129 科学家發現：新型冠状病毒傳染性史上最強！

<https://posts.careerengine.us/p/5e32074bb2c0ea236194b48d>

SARS より感染力が1000倍も強いとの研究結果も出ている。

② 華大文藝 200301 英媒：新冠肺炎傳染性最強可達SARS的1000倍

<https://xw.qq.com/cmsid/20200301A09FJ200>

あのビル・ゲーツも、100年に一度の大疫病になりそうだとの見方を表明。

③ 金融界 200229 比爾·蓋茨：新冠肺炎可能成為百年不遇的大流行病

<https://finance.irj.com.cn/2020/02/29134828919542.shtml>

中国科学院チームは、今回のコロナウイルスはまだ変異が続いており、すでにやや毒性の弱いS型と、より侵略性、感染力の強いL型の2種類に変化したとの研究結果を発表した。

④ 世界新聞網 200305 中科院：新冠病毒演化出亞型 更具侵略性、傳染力更強

https://www.worldjournal.com/6821654/?utm_source=BenchmarkEmail&utm_campaign=Mar_05_2020_Email&utm_medium=email

米国ブルッキングス研究所のHPに、二人のオーストラリア人研究者がまとめた報告書「COVID-19が世界のマクロ経済へ与えるインパクト：7つのシナリオ」が3月2日付で掲載された。

⑤ Yahoo!ニュース 200305 「新型コロナで死亡する日本人は57万人」米著名シンクタンクが掲載する報告書の中身

<https://news.yahoo.co.jp/byline/iizukamakiko/20200306-00166303/>

報告書は悲観的な見通し一色で、挙げた7つのシナリオ中、最善のでも世界のGDPは2.4兆ドルの減少、最悪の場合は9兆ドル（日本GDPの2倍近く）も失われるとし、死者については最善のシナリオで約1500万人、最悪は6800万人になるという。うち日本は最悪57万人、最善でも12万7000人の死者を出すと予測した。

この予測は現時点で見ても、明らかに悲観過ぎただろう。少なくとも中国、日本と韓国ではそこまでの制御不能な状況に至っていない。

2月末の時点で、中国のコロナウイルス対策第一人者鍾南山氏は、海外から統計モデルを使って、中国は最低でも感染者人数が16万人になると推測されたが、「国家の強力な関与」とのファクターを考慮に入れていないとし、3月中旬までピークを乗り越えるとの自信を見せた。

⑥ 新浪新聞 200227 鍾南山談疫情予測：投到權威期刊被退了回來

<https://news.sina.com.cn/c/2020-02-27/doc-iimxxstf4733290.shtml>

中国はついに人民戦争の形で国内の蔓延をねじ伏せた。数億の国民の一か月以上の自宅隔離、生産・商業活動の停止など大きな代価を払い、3月10日過ぎ、湖北省を含む全国の新しい感染者数の発生を一けた台に抑えた（海外からの帰国者が主要な感染源になっている）。

もちろん、中国政府はこれで自慢、市民に感謝を求める場合ではない。自分は一研究者として、中国の社会、国民意識が今回の「事変」によって著しく変化したといった深遠な影響注目している。ただ、社会的な洗礼と地殻変動に関してはもう少し時間を置いてじっくり検証することにしよう。当面はやはり「COVID-19」の撲滅と国際関係への影響を直視したい。

この角度から見れば、中国と日本はじめ各国とも新型伝染病に対する戦いで価値ある新しい模索が行われたこと、日中の間など各国間の提携と協力が拡大されたことなど、今回の被害をバネに、「逆風」を人類社会全体にとって前進する原動力に変えていく可能性が見えてきたと感じられる。この号はこれらの分野に関する注目の記事と動向を紹介する。

一 日中間の協力拡大

武漢を中心とした初期の全中国における新型肺炎の蔓延に関し、日本から多大な、心を込めた支援と声援が寄せられ、中国に「雪の中で炭を送る」効果と特に日本への親しみ、感謝の気持ちをもたらし、日本の民間、各自治体、企業の

対中支援とともに、それを代弁した二階・自民党幹事長の発言が中国で広く紹介された。

- ① レコードチャイナ 200129 自民・二階幹事長、中国を「親戚」に例え支援の意向＝中国ネット「日本の友人に感謝」

<https://www.recordchina.co.jp/b777041-s0-c10-d0052.html>

二階氏は、「親戚の人が病になったと、こういう思いで日本人はみんな思っている。中国の皆さんが一日も早く奮起をして、元気になってもらいたい」と語った。日本からの支援についても「お互いに日常の活動で友情を交わしている国に何かがあれば、隣の家が火災に見舞われたとか、急病で困っているとか、そういう時に助けに行くという気持ちと同じだ」と述べた。与党の国会議員に一人ずつ5000円の支援金拠出を求めたことも大きく伝えられた（一部の議員は拒否した模様）。

中国人は大陸民族でドライなところがある。感激したら一気に表情も気持ちも変わる。それについて正確に伝えられていないと指摘する日本人研究者がいる。

- ② CIGS200219 新型肺炎：日本に深く感謝する中国人－日本のメディアが伝えない日中両国の素直な心

https://www.canon-igs.org/column/network/20200225_6254.html

もちろん、日本では反中国的、差別的ヘイトがないわけではない。

- ③ LITERA／リテラ 200126 新型コロナウイルスに乘じ“中国人ヘイト”が跋扈！ 百田尚樹も「中国人観光客ストップ」「中国にモラルない」、高須克弥は「徳川幕府なら撃ち払い令」

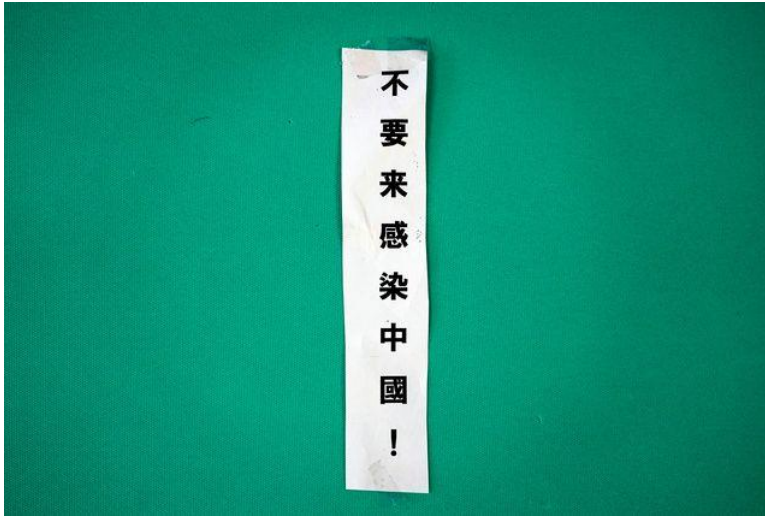
<https://lite-ra.com/2020/01/post-5225.html>

ただし、これらの動向はあくまでも日本のごく一部に過ぎないと中国で紹介され、認識されている。その中で、中国の民衆が怒るはずのある出来事が笑いを誘い、張り詰めようとした雰囲気をおろそかに和らげたというエピソードが出た。

- ④ 朝日新聞デジタル 200221「不要来感染中国！」電柱にビラ 容疑で旭化成課長逮捕

<https://www.asahi.com/articles/ASN2P42CTN2PPLZB005.html>

京都在住の旭化成の課長が「感染した中国の人には日本に来てほしくない」とのつもりで書いた中国語のビラ1枚を電柱に貼った容疑で逮捕された。しかし中国人はこのビラを見てみんな笑った。おそらくグーグルなどで機会が翻訳された中国語訳をそのまま使ったものだが、



中国語の意味は「中国に感染をもたらすな」との意味になってしまった。

横浜中華街の複数の店に中国人への差別的な文言を記した手紙が届いたが、これに対し、林文子横浜市長はさっそく会見で「不当な差別的

言動であるヘイトスピーチは人権侵害」と批判し、「本当に憤りを感じている。お店の方々の気持ちを考えると大変悲しい」とも語った。市は同日、市のホームページに人権配慮を訴えるページを直ちに新設した。

⑤ 神奈川新聞 200306 中華街に中傷の手紙 横浜市長「ヘイト」批判

<https://www.kanaloco.jp/article/entry-290347.html>

この事件について、在日中国語メディアもさっそく長編記事を書いたが、匿名のいやがらせが店に届いたこと、林市長らが批判したことを伝えた上で、日本民衆の多くが中華料理店を応援するメッセージを送ったこと、これらの店に行列ができて市民から応援を受けたことを中心に詳しく紹介された。この記事が中国のサイトですぐ転載され、特に数億人が読む微信（WeChat）で広く伝わり、より多くの日本国民の気持ちを理解するのにプラスになった。

⑥ 横濱中華料理店收到恐嚇信被罵“滾出日本”後，門外排起了長龍…_風聞社區 200310

サイト記事：<https://user.guancha.cn/main/content?id=258604&page=0>

微信記事：https://mp.weixin.qq.com/s/q_oo-L07IBkQNbjAHSZGZw

実は僕自身も数年前、このような陰湿な嫌がらせを受けたことがある。初めて披露するが、ある日、自分が郵送したとされる郵便物が大学研究室に戻された。このような封書を出した覚えがないと怪訝に思いつつ、開けると（すでに開いた）、僕の名義で赤いプリントの文字（手書きが一切ない）で、宛先の「池田組」に対する挑発、侮辱する内容がタイプされていた。これで初めて気づいたが、誰かが僕の名義を使って暴力団宛に挑発の書簡を送り、相手を怒らせて自分に対する何か行動するのを企んだことではないか。

幸い（?）、「池田組」はこの手に載らず、封を開けて内容を見てからそのまま

返送し、そのため、左下の標識のように「受取拒否」となりこの書簡が自分のところに「戻ってきた」のだ。これを手に取っていなければ、どこかで殴られてもわけが分からずじまいだったと冷や汗をかいた。(右の写真は封筒の裏表)

封書の中身はここで公にしないが、警察に相談した。正式に訴えれば受理して調べるとの答えを受けたが、考えた末、騒がせたくない

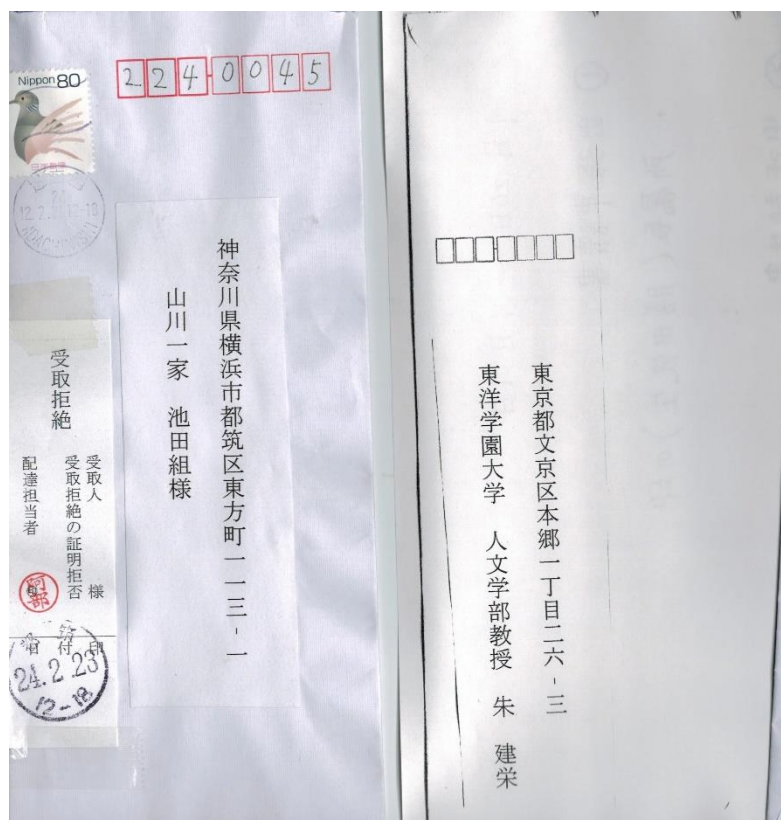
ので、訴えないことにした。日本人の大多数が善良だと分かっているが、陰から嫌がらせをするこのような少数の人間の存在はやはり気持ち悪い。

話が戻るが、もう一つのことを披露する。今年2月中旬になって、中国の新型コロナウイルスが猛威を振るい、日本にも感染者が出た段階で、複数の在日の中国人友人から、「今の日本社会の一般的認識と対応は1月末頃の北京や上海に似ており、軽視と油断があるのでは」との心配の声が寄せられた。そこで「新型コロナウイルスの蔓延阻止に関する在日中国人学者識者の緊急提言」をまとめて、2月19日付で政府にパイプ持つ方を通じて、厚労省、外務省、官房長官、内閣官房新型コロナウイルス等対策室・国際感染症対策調査室などに届けた。社会的対策、教育機関の対策、外国人観光客、留学生の対応、日中の協力強化という四つの部分からなる21項目の提言だったが、その後の政府の対策にいくらか参考になったようで、やりがいを感じた。

その後、中国の蔓延がピークを過ぎたが、日本で拡大した。この段階になると、中国各地から日本への支援が始まった。

⑦ NHK 北海道のニュース 200311 瀋陽市が札幌市にマスクお返し

<https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20200311/7000018988.html?from=groupmessage&isappinstalled=0>



⑧ NHK 石川県のニュース 200311 中国から羽咋へお礼のマスク届く

<https://www3.nhk.or.jp/news/kanazawa/20200311/3020004181.html?from=groupmessage&isappinstalled=0>

⑨ TAOLA200303 馬雲回贈日本 100 萬只口罩！並題詩“青山一道，同擔風雨”
日本網友狂贊

<http://www.taola.jp/2020/03/03/%E9%A9%AC%E4%BA%91%E5%9B%9E%E8%B5%A0%E6%97%A5%E6%9C%AC100%E4%B8%87%E5%8F%AA%E5%8F%A3%E7%BD%A9%EF%BC%81%E5%B9%B6%E9%A2%98%E8%AF%97%E9%9D%92%E5%B1%B1%E4%B8%80%E9%81%93%EF%BC%8C%E5%90%8C/> (サイト)

https://mp.weixin.qq.com/s/g8_QwaQj27o3L-5hACnNpQ (微信)

この中で、中国政府が日本側に 5000 セットの防護服、10 万枚のマスク、一部の検査キットを寄贈したこと、在日中国人が街角で「武漢からの恩返し」と書いた段ボールを手にしてマスクを配布する写真、アリババの創始者ジャック・マーが二階・自民党幹事長宛に 100 万枚のマスクを寄贈したこととその書簡、二階氏の返信、特に多くの日本一般市民の書き込みが紹介された。

実際に大阪、名古屋の中国人企業が街角でマスクを配布し、東京では自分が一員である華人教授会議の女性会員も新宿駅でマスクを配布した。

テレビでは在日中国人の一部の悪質業者によるマスクの買い占め、転売がスクープされたが、このような悪い奴は確かにいる。ただ、そのような「少数」はどここの国もいること、大半の中国人はそれに反対し、日本への「恩返し」で努力していることも知ってほしい。

友人の徐静波さんは自分の SNS でルポ「中国が静かに日本にどのような援助を供与したか」を書きいている。

⑩ 「静説日本」200310 中国悄悄地給日本提供了哪些援助？

<https://mp.weixin.qq.com/s/rFB0LFJzIXNOfu3dUvlRsg>

この中で、中国のタクシー業界、東北地方と上海の団体、中国建設銀行など十数か所の企業が恩返しで日本にマスクなどを寄贈したことが紹介されている。

ここ数日、日本企業クラボウが提携先の中国検査薬大手の開発した検査キット（中国の医療現場で既に採用、少量の血液で 15 分で 95%の精度で新型肺炎の感染を検出できる）を日本で発売することになったのが話題になった。

⑪ Yahoo!ニュース 200312 血液 1 滴 15 分で新型コロナ高精度判定、専門機関向け検査キット 2 万 5000 円で、クラボウ (BCN)

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200312-00173178-bcn-prod>

ちなみに、安倍政権の対策について、日本国内では批判が多いが、中国本土と在日中国人社会では冷静に評価する声が主流を占める。

2月25日に政府が「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を発表すると、在日中国人企業団体がさっそくそれを細かく解説・分析する長編記事を出した。

⑫ 中日産学投資促進中心 200226 日本政府攤牌了：與病毒正面對決！

https://mp.weixin.qq.com/s/J9YrnApwuUhyL0ijALw_gw

『中文導報』紙も、日本政府の決断は日本の国情を踏まえた「両害相較取其輕」（一長一短のある諸対策案のうち、害の少ない現実的な対策）を採用したとの解説を掲載している。

⑬ 中文導報 200224 日本式防疫選擇：兩害相較取其輕

https://mp.weixin.qq.com/s/W9bEQX_xV35kqxUs9h-fJA

別の中国人教授は、今回の日本政府と民衆の対応から「日本文化のいくつかの典型的な特徴」を見出し、解説を書いている。ユニークな分析だ。日中文化比較研究に興味ある方は是非ご一読ください。

⑭ 【微觀日本】從新冠病毒蔓延看日本文化的特點 200305

<https://mp.weixin.qq.com/s/rkTSLumatp6PMU5488QM9w>

中国人民大学の法学教授は、日本政府のとした措置はあくまでも法にのっとり、人権に配慮した法治国家の枠内のものとし、中国流の超法規的人民戦争とは異なると冷静に評価している。

⑮ 中国憲治網 200307 王貴松：日本政府為何無法“硬核”抗疫

<http://www.calaw.cn/article/default.asp?id=13589>

確かに今の中国で日本のやり方を真似れば対策効果を持つか、疑問だ。日本も中国を真似ず、日本社会に比較的即した対応策を取っている。中国も日本も各自の「国情」に立って堅実に対処している、これが正解だ。

問題は日中とも、蔓延克服の見通しが見えてきた中で、どのように共にそれぞれの長所を出し合って補完的に欧米での蔓延の勢いを止めるのに貢献するか。これについて村田忠禧教授が、日中は助け合うだけでなく、協力して全世界の蔓延と共同で戦うべきことを呼び掛けている。

⑯ CRI200303 村田：世界はコロナウイルスとの戦いに共同して立ち向かおう

<http://japanese.cri.cn/20200303/855ff678-981f-2d47-9fbd-17f6c7c797a7.html>

中国の国際問題研究者も、中日韓三者の協力が全世界の感染抑止にカギを握っていると提言している。

⑰ 人民網 200306 中日韓協力は扭轉戰“疫”局面的關鍵

<http://world.people.com.cn/n1/2020/0306/c1002-31621014.html>

危機をバネに、せっかく始まった日中間の協力気運を高め、世界への貢献につながるか、まさに今、問われている。

二 中国が「ポスト感染」に積極的に動き出している

中国は国内の感染が深刻になっていたころ、日本からの支援だけでなく、多くの国からも支援と声援が寄せられた。そのうち、意外と知られないが、イスラエル・ユダヤ人の中国声援は中国人の心を一番熱くした。

イスラエルの宗教指導者が全国に向けて、2月16日、「泣きの壁」前で中国が新型コロナウイルスの蔓延を克服するよう祈禱大会を開くよう呼び掛けた。

① Grace 畫報 200216 面對新冠肺炎疫情, 猶太拉比呼籲為中国祝福禱告, 以色列各界同中国人民站在一起!

<https://posts.careerengine.us/p/5e4945dbd0f26223fc4faf40>

以下の祈禱大会に関する記事と、その中に収録された録画、映像を見れば、どの中国人が感動しないだろうか。

② 新浪網 200216 昨晚, 大批民衆在哭牆為中国祈禱!

<https://dailynews.sina.com/bg/international/sinacn/2020-02-16/doc-iftzrcuc6792368.shtml>

アメリカで中国の新型コロナウイルス蔓延を冷かしていたころ、全米ユダヤ人公共事務委員会(JCPA)の呼びかけで、74の在米ユダヤ人組織が反米言動を批判し、中国と在米中国人社会を声援する共同声明を発した。

③ 多維新聞網 200225 辱華言論驟起 74 個美国猶太組織聯名聲援中国

<https://www.dwnews.com/%E4%B8%AD%E5%9B%BD/60170019/%E8%BE%B1%E5%8D%8E%E8%A8%80%E8%AE%BA%E9%AA%A4%E8%B5%B774%E4%B8%AA%E7%BE%8E%E5%9B%BD%E7%8A%B9%E5%A4%AA%E7%BB%84%E7%BB%87%E8%81%94%E5%90%8D%E5%A3%B0%E6%8F%B4%E4%B8%AD%E5%9B%BD%E5%9B%BE>

在米ユダヤ人団体は更にチャイナタウンで食事をしようと呼びかけ、併せて85のユダヤ人団体が在米中国人社会を声援すると声を挙げた。

④ 世界新聞網 200226 送暖! 85 猶太組織聯名聲援華人社区

https://www.worldjournal.com/6805713/?utm_source=BenchmarkEmail&utm_campaign=Feb_26_2020_Email&utm_medium=email

このような背景もあり、中国も武漢など湖北省の対応が遅れたことへの疚しさもあると思われるが、中国大陸で新型コロナウイルスの蔓延をほぼ制圧した3月10日ごろから、相次いで蔓延が深刻な国と地域へ医療物資の支援とともに、医療救援チームを派遣した。

3月12日、31トンの医療物資と9名の医療専門家チームを載せたMU（東方航空）特別機がローマに飛び立った。韓国へは大量のマスクを贈与した。

⑤ 世界新聞網 200313 支援抗疫 中国 31 噸物資援義大利、口罩贈南韓

https://www.worldjournal.com/6836380/article-%e6%94%af%e6%8f%b4%e6%8a%97%e7%96%ab-%e4%b8%ad%e5%9c%8b31%e5%99%b8%e7%89%a9%e8%b3%87%e6%8f%b4%e7%be%a9%e5%a4%a7%e5%88%a9%e3%80%81%e5%8f%a3%e7%bd%a9%e8%b4%88%e5%8d%97%e9%9f%93/?ref=%E4%B8%AD%E5%9C%8B_%E6%96%B0%E8%81%9E%E7%B8%BD%E8%A6%BD

これはイラン、イラクに続く三カ国目への医療チームの派遣だ、という。

⑥ 人民日報 200313 飛越 9619 公裏，中国專家組抵達意大利！機長廣播好暖心

https://mp.weixin.qq.com/s/WD0W5Dz57nmm7QqIIA_Odg

ローマのある地下鉄の地面出口では中国からの支援に感謝して、中国の国歌が演奏され、中国に感謝の声が伝わった。

⑦ 歐洲時報意大利版 200315 中国国歌在羅馬上空奏響，意民眾高喊__謝謝中国_！全網淚目！（附完整視頻）

<https://mp.weixin.qq.com/s/3Cy3CNu82lckTBOY6aGWfA?>

中国は2月後半から、20前後の地域（省と市）がそれぞれ湖北省の一地区を請け負う形で医療支援を行ったが、今回も中国の一地域（省と市）が一カ国を支援する態勢を取っている、という。

⑧ 財經頭條 200313 終於，中国放大招了！！

<https://mp.weixin.qq.com/s/84vfkJufMZVbIuOYA2b1rg>

それによると、江蘇省（蘇州大学付属第2医院医療チーム）はパキスタンを、上海はイランを、広東省（広州医科大学チーム）はイラクを、四川省（四川大学華西醫院と四川省疾控中心）はイタリアを支援するとの分業である。

実は中国とアメリカとの間では当局間同士の応酬が続いているが、ニュースになっていない米中間の民間、専門家同士の実務的対話と協力が進展している。

⑨ 科学中国 200309 全球專家學者匯聚，新冠病毒數據全球研究實驗雲平臺正式啓動_

http://science.china.com.cn/2020-03/09/content_41085255.htm?from=groupmessage&isappinstalled=0

中国數據研究所聯合哈佛大学、武漢大学、研究方法與數據科学實驗室等高校與

研究機構の専門家学者聯合發起了“新型冠状病毒數據資源與全球研究”項目。該項目計劃建立一個基於網絡的全球性新冠肺炎數據資源中心和研究平臺,用於疫情數據收集、整理和研究共享,推動疫情數據研究領域的國際合作。此次發布的“新型冠状病毒數據資源與全球研究實驗雲平臺”將為全球疫情研究提供了一個協同在線合作平臺。該平臺採用了和信創天強大的虛擬雲應用技術,並由微軟中國提供雲資源支持,同時得到了百智享、華通人、安恆信息等知名企業的大力支持。

これによると、中国データ研究所と武漢大学などはハーバード大学と協力して、「新型コロナウイルスデータ資源とグローバル研究」プロジェクトの推進に合意し、まず「新型コロナウイルスデータ資源クラウドプラットフォーム」を立ち上げた、という。

⑩ 世界新聞網 200313 合作抗疫 鍾南山視頻連線美国 ICU 團隊

https://www.worldjournal.com/6836378/article-%e5%90%88%e4%bd%9c%e6%8a%97%e7%96%ab-%e9%8d%be%e5%8d%97%e5%b1%b1%e8%a6%96%e9%a0%bb%e9%80%a3%e7%b7%9a%e7%be%8e%e5%9c%8b%e5%9c%98%e9%9a%8a/?ref=%E4%B8%AD%E5%9C%8B_%E6%96%B0%E8%81%9E%E7%B8%BD%E8%A6%BD

3月12日、鍾南山ら中国トップ級専門家は、ハーバード大学医学院院長 George Q. Daley や副院長、マサチューセッツ工科大学 (MIT) 総病院研究室主任 Bruce Walker らとテレビ会議を開き、新型肺炎抑制の見通し、検査と治療の経験と難点をめぐって意見交換した。

それより前の3月3日と4日、鍾南山チームはヨーロッパ呼吸器学会の会長らともネットテレビ会議を行い、情報と意見交換をし、協力強化に合意した。

⑪ 澎湃新聞 200312 全程英語! 鍾南山院士與歐洲分享中国經驗

https://www.thepaper.cn/newsDetail_forward_6472496

韓国政府との間では3月13日、「新型肺炎共同対処協力メカニズム」が発足し、双方の外務省が窓口となり、衛生、教育、税関、移民、航空当局の代表が第一回テレビ会議で協議した。

⑫ 中国外交部 200313 中韓成立應對新冠肺炎疫情聯防聯控合作機制並舉行首次視頻會議

https://www.fmprc.gov.cn/web/wjbxw_673019/t1755420.shtml

ヨーロッパでは、中国の行動を評価し、協力の強化を希望する複数の国が現れたとの記事。

⑬ 多維新聞網 200313 全球疫情告急 西方對華態度迅速分化

<https://www.dwnews.com/%E5%85%A8%E7%90%83/60171819/%E6%96%B0%E5%86%A0%E8%82%BA%E7%82%>

[8E%E5%85%A8%E7%90%83%E7%96%AB%E6%83%85%E5%91%8A%E6%80%A5%E8%A5%BF%E6%96%B9%E5%AF%B9%E5%8D%8E%E6%80%81%E5%BA%A6%E8%BF%85%E9%80%9F%E5%88%86%E5%8C%96](https://www.who.int/news-room/feature-stories/detail/who-china-mission-report-2020)

やや古いが、WHO の中国視察専門家チームを率いたオールワダ高級顧問 (Bruce Aylward) は 2 月 26 日、ジュネーブに戻った後の記者会見で、「チーム全体の見解」と断って中国が取った五つの特色ある対処措置を列挙して「人命を尊重している」ことを再度称え、「自分が感染したら中国で治療を受けたい」とも発言した(半分はリップサービスかも)。

⑭ 世界新聞網 200226 指全世界欠武漢 世衛專家：若感染想在中国治療

<https://www.worldjournal.com/6806068/article-%e6%8c%87%e5%85%a8%e4%b8%96%e7%95%8c%e6%ac%a0%e6%ad%a6%e6%bc%a2-%e4%b8%96%e8%a1%9b%e5%b0%88%e5%ae%b6%ef%bc%9a%e8%8b%a5%e6%84%9f%e6%9f%93%e6%83%b3%e5%9c%a8%e4%b8%ad%e5%9c%8b%e6%b2%bb%e7%99%82/?ref=%E4%B8%AD%E5%9C%8B%E6%96%B0%E8%81%9E%E7%B8%BD%E8%A6%BD>

Youtube 映像 : <https://www.youtube.com/watch?v=m-lfD9Oajec>

米国の権威ある専門家で、国家過敏と伝染病研究所 (National Institute of Allergy and Infectious Diseases NIAID) の A. S. Fauci 所長もワシントン DC の会議で中国の対処措置を高く評価した。

⑮ 中評社 200219 美權威專家答中評 讚中国抗疫措施

<http://hk.crntt.com/crn-webapp/touch/detail.jsp?coluid=1&kindid=0&docid=105692921&from=groupmessage>

イギリスの医学専門誌ランセットにも同様な肯定的評価が掲載された。

⑯ COVID-19_ too little, too late_ - The Lancet200307

[https://www.thelancet.com/journals/lancet/article/PIIS0140-6736\(20\)30522-5/fulltext](https://www.thelancet.com/journals/lancet/article/PIIS0140-6736(20)30522-5/fulltext)

これに比べ、日中間の協力が始まったとはいえ、各レベルの対話と意見・情報交換が十分とはとても言えない。おそらく、日本では「中国はどうせ人海戦術で多大な犠牲を顧みずに強引に抑え込んだだけだろう、情報・意見交換にそれほど価値がない」と思う人も少数ではないかもしれない。しかし以下の最新記事に接し、日中両国はそれぞれ一長一短があるが、中国の医療水準を馬鹿にしてはならないことを改めて認識すべきではないか。

⑰ 騰訊網 200312 震驚世界！中国 4.2 萬人的醫療隊“零感染”，中国做到了！

<https://xw.qq.com/partner/vivoscreen/20200312A04D5200?isNews=1&name=vivoscreen&showComments=0&showOriginalComments=true&vivoRcdMark=1>

武漢での対策初期において、パニックが起こる中で 3000 人以上の医療関係者

が感染し、うち十数人が命を落とした。おそらく中国の対応に関する日本のイメージはここから来ており、またここで止まったと思われる。しかし、2月中旬以降、中国全国各地から4万2000人の医療関係者が武漢はじめ湖北省各地に派遣されたが、そこからある専門家チームの指導が徹底され、完ぺきに近い医者自身の防衛体制が整備され、一人も医療関係者の新規感染が出なかったと3月9日、中国CDCが発表した。だから無傷で一部の医療チームはその足でイラン、イラク、イタリアに向かった。

中国も試行錯誤しながら現場ならではの多くの経験と教訓を得ている。またこの間、強みとなっているIT、AI（人工知能）、ビッグデータ解析技術を生かして、新しい医療技術と大都市での伝染病対策を次々と開発し打ち出している。ここで詳しく紹介するのが割愛するが、日本側は国内の対応では自分の経験と技術で事足りている（かな）としても、今後、諸外国への支援に出かけることを見越して、やはり多くの途上国、特に東南アジア諸国の発展段階に近い中国の経験とノウハウをより多く吸収する必要があるのではないか。おそらく日本と中国、更に韓国を加えて共同でアジア、ないし世界各地に貢献すれば、もっと相乗効果が出るだろうと期待できる。

両国間のためだけでなく、世界のためにも、日中ともこの災難をバネに変えて「新時代」にふさわしいオープンで貢献型の協力の在り方を模索しなければならない。

（終わり）